



平成 20 年 1 月 16 日

各 位

会 社 名 宝ホールディングス株式会社  
代 表 者 名 取締役社長 大宮 久  
(コード番号 2531 東証、大証 第1部)  
問 合 せ 先 取締役 IR 室長 松崎 修一郎  
T E L ( 0 7 5 ) 2 4 1 - 5 1 2 4

当社子会社(タカラバイオ株式会社)の  
「投資有価証券の売却による特別利益の計上に関するお知らせ」について

当社子会社であるタカラバイオ株式会社(コード番号 4974 東証マザーズ)が、本日「投資有価証券の売却による特別利益の計上に関するお知らせ」を公表いたしましたのでお知らせいたします。

なお、これにより当社の連結業績においても特別利益が発生いたしますが、平成 19 年 11 月 14 日に公表いたしました平成 20 年 3 月期(平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日)の連結業績予想に関しましては、変更ございません。

(添付) タカラバイオ株式会社の開示資料

以 上

当資料取り扱い上の注意点

当資料中の当社の現在の計画、見通し、戦略、確信などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、これらは現時点において入手可能な情報から得られた当社経営陣の判断に基づくものですが、重大なリスクや不確実性を含んでいる情報から得られた多くの仮定および考えに基づきなされたものであります。実際の業績は、さまざまな要素によりこれら予測とは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。実際の業績に影響を与える要素には、経済情勢、特に消費動向、為替レートの変動、法律・行政制度の変化、競合会社の価格・製品戦略による圧力、当社の既存製品および新製品の販売力の低下、生産中断、当社の知的所有権に対する侵害、急速な技術革新、重大な訴訟における不利な判決等がありますが、業績に影響を与える要素はこれらに限定されるものではありません。



平成 20 年 1 月 16 日

各 位

会社名	タカラバイオ株式会社 (コード番号 4974 東証マザーズ)
本社所在地	滋賀県大津市瀬田三丁目 4 番 1 号
代表者	代表取締役社長 加藤 郁之進
問合せ先	専務取締役 木村 睦
TEL	(077) 543-7212
URL	<a href="http://www.takara-bio.co.jp/">http://www.takara-bio.co.jp/</a>
親会社等の名称	宝ホールディングス株式会社
代表者	代表取締役社長 大宮 久 (コード番号 2531 東証、大証第 1 部)

### 投資有価証券の売却による特別利益の計上に関するお知らせ

当社は、本日、当社の持分法適用会社である ViroMed Co., Ltd. (KOSDAQ 上場) の株式を売却し、これに伴って下記のとおり投資有価証券売却益(特別利益)を平成 20 年 3 月期決算に計上いたしますのでお知らせいたします。

また、今回の売却により当社の所有する同社株式数はゼロになりましたので、平成 21 年 3 月期(平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日)より、同社を当社の持分法適用の範囲から除くことといたします。

#### 記

- |            |   |
|------------|---|
| 1. 売却銘柄    | ViroMed Co., Ltd.                             |
| 2. 売却株数    | 2,000,000 株 (発行済株式総数の 18.9%)                  |
| 3. 売却額     | 1,660 百万円                                     |
| 4. 売却益     | 連結 250 百万円 (通期連結決算で確定するため、概算金額)<br>単体 975 百万円 |
| 5. 売却後所有株数 | なし  |
| 6. 売却の目的   | 投資金額を回収するため                                   |

なお、特別利益の計上による当社業績への影響については現在精査中であり、お知らせすべきことが判明した場合には、速やかに開示いたします。

以 上

#### 当資料取り扱い上の注意点

当資料中の当社の現在の計画、見通し、戦略、確信などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、これらは現時点において入手可能な情報から得られた当社経営陣の判断に基づくものですが、重大なリスクや不確実性を含んでいる情報から得られた多くの仮定および考えに基づきなされたものであります。実際の業績は、さまざまな要素によりこれら予測とは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。実際の業績に影響を与える要素には、経済情勢、特に消費動向、為替レートの変動、法律・行政制度の変化、競合会社の価格・製品戦略による圧力、当社の既存製品および新製品の販売力の低下、生産中断、当社の知的所有権に対する侵害、急速な技術革新、重大な訴訟における不利な判決等がありますが、業績に影響を与える要素はこれらに限定されるものではありません。